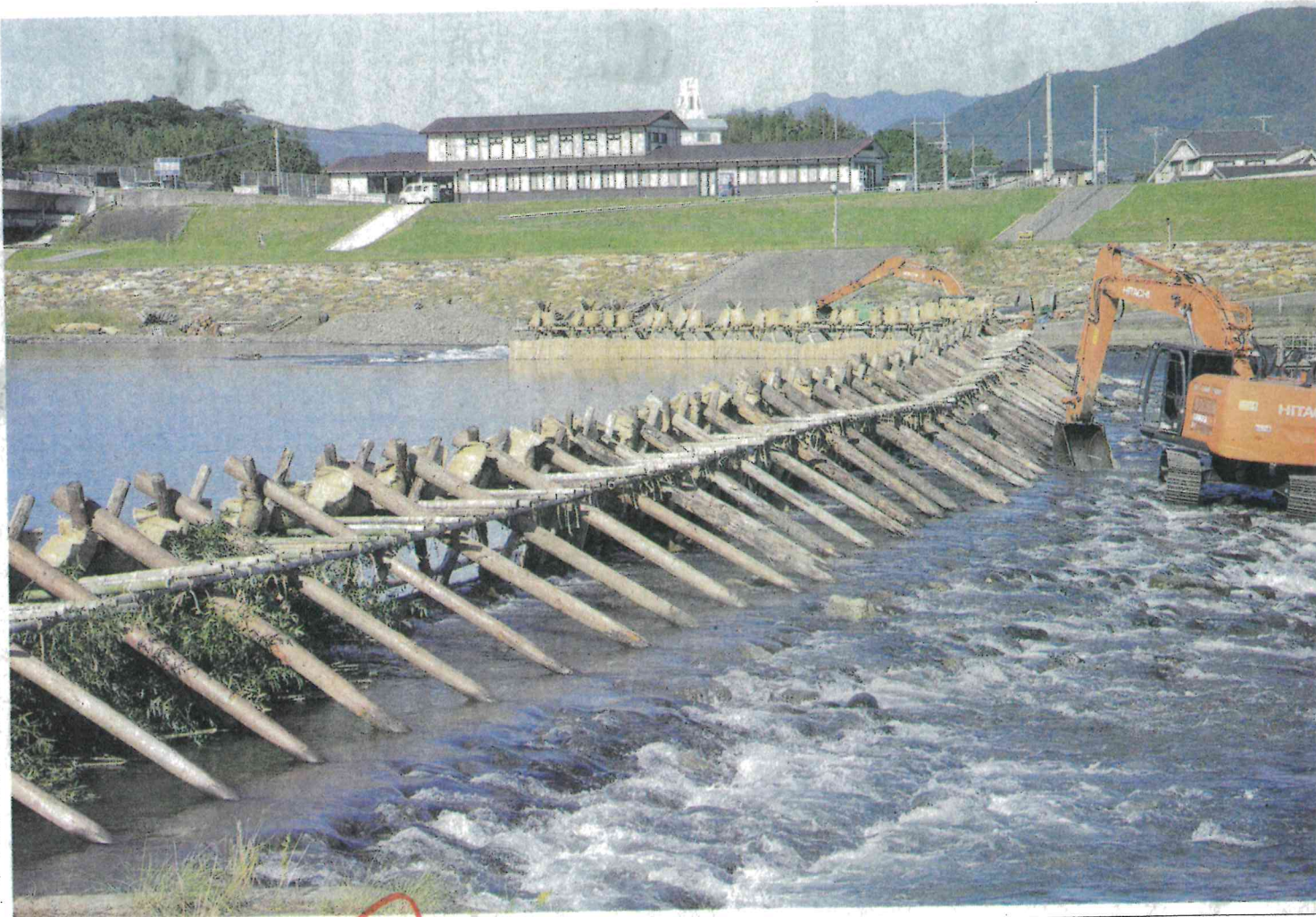


うまや簀の子が立ち、ほぼ完成した延岡水郷鮎やなのな場(きょう午前、延岡市の大瀬大橋近く)



やな場、ほぼ完成

10/26 大瀬川 延岡水郷鮎やな

延岡市大貫町の大瀬大橋近くに架かる「延岡水郷鮎(あゆ)やな」のやな場が、ほぼ完成を迎えている。延岡観光協会によると、きょう中に立て簀(す)が完成。見学用棧橋は今月末までに設置する予定。設置した後は

12月5日までライトアップ(日没後午後8時)を行う予定。鮎やなは、産卵のために下ってくるアユを落して誘い込む伝統漁法で、組み上げられるやな場は延岡の秋を代表する風物詩の一つ。木材3本を組み合わせた「うま」を川幅いっぱい並べ、

それに沿って立て簀を設けることで、アユが中央部の落て簀に誘導される。

今年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、鮎やな食事棟での料理提供は屋内外ともに中止となっている。

2024.10.26